

町田市下水道ビジョン

次世代につなげる
良好な水環境を目指して

町 田 市

次世代につなげる

“良好な水環境”

を目指して



町田市は、鶴見川、恩田川、境川の最上流部に位置し、良好な自然環境を有する市として発展を続けてまいりました。一方で、首都圏のベッドタウンとしての側面も持ち、人口の急増とともに河川の水質等の環境問題がクローズアップされるようになりました。

そのため、町田市では河川や海の水質を守り、市民が衛生的で快適な生活を送れるよう、汚水事業を優先的に進め、その結果、河川の水質は大幅に向上しました。この汚水事業も 2013 年度末には市街化区域の整備が概ね完了し、一つの区切りを迎える段階になりました。

しかし、下水道事業スタートから 50 年近くが経過し、老朽化する施設の改築更新や、河川や海の新なる水質向上に寄与するための下水処理場の機能向上等の課題を抱えています。

さらに、2011 年 3 月 11 日に起きた東日本大震災では、首都圏でも下水道施設への被害が起きており、また、停電による下水道施設の機能停止の恐れという新たな問題も発生したことから、これらにも対応する必要があります。

また、近年多発するゲリラ豪雨も考慮して、雨水管整備を始めとしたハード対策や豪雨前パトロール等のソフト対策を総合的に実施し、重点的に浸水対策を進めていかなければなりません。

これらの課題に適切に対応しながら、安定的に機能し続け、重要な都市基盤として快適で安全な暮らしを支えていくため、町田市では概ね 30 年先を見据えて、下水道事業の基本的な方針や施策の方向性を示す『町田市下水道ビジョン』を策定いたしました。

今後、良好な水環境を責任をもって次世代に引き継いでいけるよう、下水道事業に取り組んでまいりますので、市民の皆様のご理解とご協力をいただきますようお願いいたします。

最後になりましたが、この計画の策定にあたり、『町田市下水道ビジョン策定懇談会』の委員をはじめ、市民の皆様のご協力に心からお礼申し上げます。

2012年3月

町田市長 石坂 丈一



鶴見川源流泉のひろば

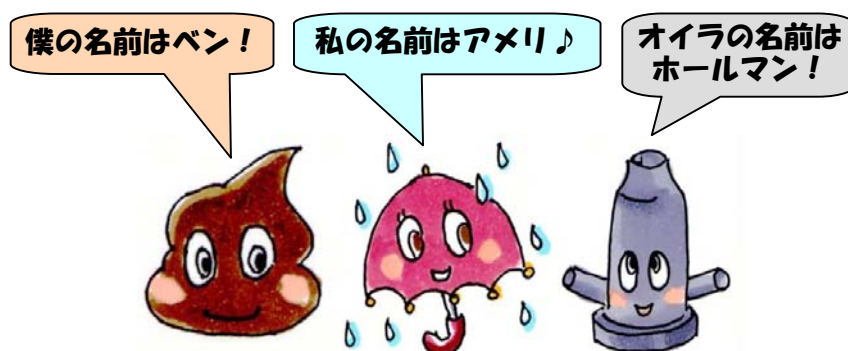


芹ヶ谷公園の水辺

【 目 次 】

第1章 町田市下水道ビジョンとは.....	1
1. 下水道ビジョンの目的.....	1
2. 下水道ビジョンの位置付け.....	3
第2章 下水道事業の概要.....	5
1. 町田市下水道の主な特徴.....	6
1.1. 単独公共下水道とは.....	6
1.2. 分流式下水道とは.....	7
2. 下水道施設の概要.....	8
2.1. 下水処理場とポンプ場.....	8
3. 下水道管の概要.....	11
3.1. 下水道管の布設延長.....	11
4. 経営の状況.....	12
4.1. 下水道使用料収入の推移.....	12
4.2. 歳出入の状況.....	13
4.3. 起債の推移.....	15
4.4. 一般会計繰入金の推移.....	16
4.5. 町田市下水道事業（污水事業）の経営状況.....	17
第3章 基本理念、基本方針.....	19
1. 基本理念.....	19
2. 基本方針.....	20
第4章 施策の展開.....	21
1. 住環境の改善.....	23
2. 河川の水質向上への貢献.....	27
3. 地球温暖化対策と資源の循環利用.....	34
4. 浸水対策の推進.....	39
5. 地震対策の推進.....	48
6. 効率的・効果的な維持管理の推進.....	53
7. 持続可能な下水道財政の確立.....	58
第5章 進捗の管理について.....	66
第6章 資料編.....	67
1. 下水道ビジョン策定経過.....	67
1.1. 計画策定体制.....	67
1.2. 計画策定経過.....	74
2. 用語の説明.....	75

（文中にある※のついた語は、巻末に用語の説明があります。）



町田市下水道キャラクター

町田市下水道ビジョン

編集・発行 町田市上下水道部上下水道総務課
所在地 町田市南成瀬8-1-1（成瀬クリーンセンター）
電話 042-720-1819
発行年月 2012年3月
印刷 (株) 芳文社
刊行物番号 11-65



町田市